

名古屋言語研究会 開催実績

第 185 回例会及び総会

日時：2021 年 4 月 24 日（土） 午後 2 時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催

発表者ならびに題目：

坂上 優太 氏（日本福祉大学 事務職員）

印刷を契機としたかな字体選択の変化 一スの場合—

劉 佳 氏（アイシン精機株式会社）、志波 彩子 氏（名古屋大学大学院人文学研究科）

『XヲYニスル』構文の記述的研究

第 186 回例会

日時：2021 年 7 月 3 日（土） 午後 2 時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催

発表者ならびに題目：

王 会欣 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

中国語の”想”についての記述的研究

山口 響史 氏（大阪大谷大学）

テクレルにおける受害用法の獲得

第 187 回例会

日時：2021 年 9 月 25 日（土） 午後 2 時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催

発表者ならびに題目：

川村 祐斗 氏（名古屋大学大学院人文学研究科博士後期課程）

サヨウの通時的研究

黒木 邦彦 氏（神戸松蔭女子学院大学）

語幹最終子音の位置に基づく日本語動詞の音調形成

第 188 回例会

日時：2021 年 11 月 27 日（土） 午後 2 時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催

発表者ならびに題目：

余 飛洋 氏（名古屋大学人文学研究科博士後期課程）

「ものす」の補助動詞用法の歴史的变化について

冀 媛媛 氏（名古屋大学人文学研究科博士後期課程）

近代における「誰も」「誰しも」「誰でも」の使用実態に関する一考察

—「誰も」の否定極性への傾きとの関連をめぐって—

第 189 回例会

日時：2022 年 1 月 22 日（土） 午後 2 時 ※Microsoft Teams ビデオ会議にて開催

発表者ならびに題目：

原 美築 氏（愛知淑徳大学）

程度を表す「まあまあ」の評価性—単独形式および種々の用法の接点から—

三宅 俊浩 氏（宇都宮大学）

近世・近代におけるデキルの発達とナルの衰退